

1. 研究活動

『犯罪と市民』 敵対的市民社会と寛容な市民社会 ——前野論文に触発されて	2009. 4. 11	メールマガジン 月刊「少年問題」 通巻 85 号	渡辺洋三先生追悼論集「日本社会と法律学」 中の前野育三氏「格差社会と厳罰化」と題する論文に触発を得て、日本の犯罪対策が加害—被害の問題を対立的に捉えて論じられる傾向が強いことから、「人間関係の平和」=寛容を基調とした社会形成の必要を更生保護実務体験者の目から検討したもの。
『犯罪と市民』 敵対的市民社会と寛容な市民社会 ——前野論文に触発されて	2009. 5. 11	メールマガジン 月刊「少年問題」 通巻 86 号	同上の 2
『犯罪と市民』 敵対的市民社会と寛容な市民社会 ——前野論文に触発されて	2009. 6. 10	メールマガジン 月刊「少年問題」 通巻 87 号	同上の 3
巻頭 「死刑」と「生きて償う」	2009. 12. 12	きずな☆通信 2009 年 12 月 12 日 NO. 8	犯罪の実行犯、その内の殺人等重大事件敢行者を死刑にて処遇することが、被害者への償いにつながらないことを訴えたもの。
Q 6 保護観察とはなんですか？	2009. 12. 26	Q&A 少年事件と裁判員裁判 頁 38, 39 明石書店	加藤幸雄 藤原正範 編著 保護観察の概説
犯罪被害者支援…「急性期」を中心に	2010. 3. 26	名古屋芸術大学研究紀要 第 31 巻	犯罪被害者支援のあり方、とりわけ被害発生後間もなくである「急性期」の支援のあり方について、殺人事件、強姦事件等の被害者の著作を素材にして整理したもの。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績） 大学院授業担当 有 無

授業科目 社会福祉	社会福祉は、07 年度開部来の講義全体としての内容は大きく変更をすることができない性格の科目であるが、適宜、法制度の改定や市民の状況の変化などがあるために内容の加除を要する。よって、資料は、官庁統計や新聞報道などを活用している。	
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
右記の通り	右記の通り	
授業科目 児童福祉 I	児童福祉は、社会福祉同様、07 年度開部来の講義全体としての内容は大きく変更をすることができない性格の科目であるが、適宜、法制度の改定や市民の状況の変化などがあるために内容の加除を要する。よって、資料は、官庁統計や新聞報道などを活用している。	
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
右記の通り	右記の通り	

授業科目 社会福祉援助技術		本科目は、半期で2単位で修得困難な科目と言え、特に人間関係を大切にする保育・教育を学ぶ学生は、ピアノ実技と並ぶ程に重要な科目と位置づけて対処している。早期からロールプレイを取り入れて、実際の人間関係で生じるであろう事態を実際に想定して面接の訓練を行うことにつとめている。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
右記の通り	右記の通り	
授業科目 総合演習・ゼミナールⅠ・ゼミナールⅡ		3・4年生のゼミナールを視野において、教育・保育系大学学生として資料、文献学習、報告の作成能力を養うこと、その基礎を身につけるべき教科として、ゼミナール科目を一連の科目として位置づけて1年前期の各クラス共通テキストから教育・保育への関心を育てることを眼目として臨み、1年後期から自らの関心に基づく分野の学びとその結果をまとめる作業を通じて、文献、資料の読破能力と論作文の作法などを身につけるように配慮している。
◆前期 ◆後期 1年2年		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
右記の通り	右記の通り	

3. 学会等および社会における主な活動

社会福祉学会	2009 年度全期間	2009 年度大会分科会報告
司法福祉学会		同上
ponpe mintar		市民からの子育て相談家族問題相談他 約年間 30 件新規相談受付
非行と向き合う親たちの会		年間を通じて例会に適宜参加
六等星		同上